

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●第8回光通信インフラの飛躍的な高度化に関する研究会

委員長 松島裕一（早大）

副委員長 淡路祥成（NICT）・宮本 裕（NTT）・盛岡敏夫（デンマーク工科大）

日時 平成26年8月28日（木）9：30～12：20

会場 釧路ロイヤルイン 11階会議室C（<http://www.royalinn.jp/conference.html>）

テーマ：空間多重伝送技術に関する国際動向報告とモード多重技術の最新動向

**概要**

光ファイバ通信における伝送容量の飛躍的な拡大を目的として、マルチコアファイバやフューモードファイバを用いた空間多重／モード多重伝送技術に関する研究開発が活発に続けられています。最近では、空間多重とモード多重を組み合わせたフューモードマルチコアファイバを用いた超高密度伝送も報告され、モードをどのように取り扱うかが焦点の一つになりつつあります。今回の研究会では、当委員会が技術協賛する二つの国際ワークショップの最新動向を報告頂きます。また、今回は国内でも研究が活発化しつつあるモード多重伝送にフォーカスをあて、ファイバ、伝送、デバイス各分野における最新の研究動向を紹介頂きます。多数の皆様の御参加をお待ちしております。

**プログラム**

EXAT 研究会委員長挨拶：第3期 EXAT 研究会の発足に向けて

松島委員長

〔招待講演〕 OECC2014 Workshop “The limits for highest spectral efficiency transmission” 報告

久保田寛和（阪府大）

〔招待講演〕 IEEE Summer Topicals 2014 “Space-division multiplexing technologies” 報告 斎藤恒聡（古河電工）

〔招待講演〕 数モードファイバ用テーパ結合逐次モード遷移型モード合分波器 國分泰雄・渡邊達彦（横浜国大）

〔招待講演〕 数モード光ファイバの接続特性 丸山 遼（フジクラ）

〔招待講演〕 マルチチャネル OTDR による数モード光ファイバのモード結合の評価

中沢正隆・吉田真人・廣岡俊彦（東北大）

〔招待講演〕 マルチコア・マルチモードを用いた高密度空間多重伝送技術 水野隆之（NTT）

参加資格：特に問いません。

参加費：一般 3,000 円 学生 無料

参加申込：当日会場にて受け付けます。

◎最新情報は、光通信インフラの飛躍的な高度化に関する時限研究専門委員会（EXAT 研究会）のホームページを御覧下さい。 <http://www.ieice.org/~exat/>

◎本研究会に引き続き、8月28日午後より同一会場にて OFT/OCS 研究会が行われます。また、研究会終了後 OFT/OCS/EXAT 研究会合同の懇親会を開催致します。併せての参加を御検討下さい。

**【問合先】 EXAT 研究会幹事**

森田逸郎（KDDI 研）・中島和秀（NTT）

E-mail： [exat-contact@mail.ieice.org](mailto:exat-contact@mail.ieice.org)

主催 光通信インフラの飛躍的な高度化に関する時限研究専門委員会